米子養護学校

福祉の心を育む取り組み

【小学部】

学校間交流

日吉津小学校と箕蚊屋小学校の４年生のみなさんと交流を行いました。１回目は本校が、２回目は相手校が交流の計画・準備・進行等を行いました。当日は、和やかな雰囲気の中、魚つりやゲーム等を楽しむことができました。

【高等部】

生徒会の手話活動

生徒会活動として学部集会にて「手話であいさつ」の紹介を行いました。「いただきます」や「ごちそうさま」「ありがとう」などの簡単な手話を生徒会長が講師となって全員でやってみました。

米子を知る！未来を考える！ワークショップ

米子市福祉政策課・米子市社会福祉協議会から講師を招き、「米子を知る！未来を考える！ワークショップ」を行いました。生徒からの様々な発表を聞いた講師の方からは、「今日の皆さんの意見をもとに、米子市だけでなく鳥取西部地区、ひいては鳥取県が住みやすい町になるようにしていきたいです」とお話をされました。共生社会の実現に向け、未来を考え、行政と直接意見を交流しあう価値を感じたひとときでした。

【中学部】

地域貢献清掃活動

地域の方と一緒に学校施設、周辺の道路、公民館、保育園の清掃活動を行いました。

公民館や保育園の清掃では、落ち葉を集め、溝を掃除し、施設周りをきれいにしました。職員の方々からは感謝され生徒たちは気持ちよく作業を終えることができました。

どのグループも友だちと協力して作業に取り組み、日頃からお世話になっている地域へ感謝の気持ちを表すことができました。

地域学校協働活動

地域から２回６人の方に参加していただき、公共施設（公民館、保育園、駐在所）に花を贈る活動を行いました。

生徒たちは地域の方と活動を共にする中で、次第に自然にことばをかわすことができるようになりました。花を栽培することで相手の立場を考えることや、感謝することの大切さに気づき、思いやりの心を育むことができました。また、地域の方には生徒に関わっていただく中で、より本校について理解していただくことができました。今後もこのような活動をとおして、相互に認め合い社会に参画していく関係を培っていきたいと思います。

【全校】

あいさつの木プロジェクト

８月２９日から９月２８日までのあいさつ月間に、元気なあいさつができたときの喜びや、爽やかなあいさつを受けたときのうれしさを葉っぱの形のカードに書き込み、校内２か所に設置した「あいさつの木」に貼り付けつける「あいさつの木プロジェクト」に取り組みました。延べ 94 人の児童・生徒や本校を訪れた方々からコメントが寄せられ、あいさつの木にカラフルな葉っぱが茂りました。この取り組みをとおして、あいさつすることで自分自身だけではなく周囲の多くの人たちが気持よくなることに気づくことができました。みんなが自発的にあいさつできるようになるために「あいさつの木プロジェクト」を繰り返し行っていきたいと思います。